

平成 29 年度 GI 等知的財産を活用した地域ブランド力向上支援事業 における支援対象品目 募集要領

1. 趣旨

滋賀県産農畜水産物およびそれらの加工品のなかで、産地自らが一体となって地理的表示^{※1} (GI)、または地域団体商標^{※2} (以下、GI 等という) の知的財産の取得を目指す品目 (以下、品目という) を対象に、商品コンセプト作り、対象品目のマーケティング、地域と産地との結びつきの整理・定義化、品質管理基準等の策定などに対して、GI 等の取得にむけて総合的に支援します。

これら GI 等の取得を目指す取組を契機に、県産農畜水産物の地域に根差した独自の価値の創出を促し、滋賀の地域ブランド力向上を図ります。

※1 地理的表示

地理的表示保護制度は、生産地と結び付いた特性を有する農林水産物等の名称を品質基準とともに登録し、地域の共有財産として保護する制度。

※2 地域団体商標

地域団体商標制度は、地域ブランドの名称を商標権 (出所表示) として登録し、その名称を独占的に使用することができる制度。

2. 支援内容

GI 等の取得を目指す品目を対象に、それぞれの組織、団体の現状、目標、課題などをヒアリングしたうえで、その品目の現状に応じて、専門的知見を踏まえたコーディネート業務を行い、GI 等の取得を総合的に支援します。平成 29 年 7 月から平成 30 年 3 月までの間に下記ア、イの派遣を行います。

対象組織 (品目) : 5 ~ 6 品目程度

ア) コーディネーターの派遣

品目ごとに、GI 等の取得に向けて助言等を行うコーディネーター (農水産物の産地育成や経営改善等に精通している者を想定) を設置し、1 品目につき最低 2 回以上 (品目の現状に応じて派遣回数を追加)、全品目で述べ 25 回を産地に派遣し、GI 等の取得を一貫して支援します。なお、1 回あたりの派遣は 6 時間程度を想定しています。

イ) 専門的知見を有する者の派遣

コーディネーターは、対象組織の状況に合わせ、必要に応じて下記に関して専門的知見を有する者を選任し、同行させることができます。

- ・商品コンセプト作り、マーケティング
- ・知的財産を活用したブランド力強化、販路拡大
- ・地域と産品との結びつきの整理、定義化
- ・栽培基準 (製造基準)、出荷規格、品質規格の策定
- ・申請書、明細書、生産行程管理業務規程などの書き方 など

※委託業者は公募型プロポーザル方式により選定します。

3. 支援対象組織（品目）

GI 等の取得を目指す県産農畜水産物の生産者、あるいは、それらを活用した加工品を製造する加工事業者等で構成された（構成される予定の）組織・団体で、下記の参加条件を満たす組織を募集し、当課が設置する選定委員会で選定された 5～6 組織（品目）程度を支援対象組織とします。

※地理的表示の取得を目指す場合において、申請主体は生産者・加工業者から組織される「団体」である必要があり、生産者・加工業者自身が登録申請することはできません。構成員に生産者、加工事業者が含まれる地域の協議会等の任意組織でも申請は可能です。

※地域団体商標の取得を目指す場合において、申請主体となる「出願者」は農協、漁協などの特別の法律により設立された組合、商工会、商工会議所、NPO 法人（特定非営利活動法人）に限られます。

<参加条件>

- ・本事業の連絡調整担当者として、GI 等の取得のために主体的かつ積極的に活動する担当者が存在すること。
- ・当該派遣を実施するにあたり、無料で使用できる会議室を用意でき、当該製品の関係者を参集できる見込みがあること。
- ・GI を目指す場合は、概ね 20 年程度の継続した生産実績を有すること。（なお、登録申請条件は概ね 25 年程度の継続した生産実績が必要）
- ・地域団体商標を目指す場合は、申請主体が使用する産品名として需要者の間で知られている（周知性が認められる）こと。

4. 募集方法および申込み

本募集要領により、下記のとおり実施します。

【募集案内照会先】

下記に対して、文書及び電子メールで照会します。

・関係団体

滋賀県農業協同組合中央会、県内各農業協同組合、全国農業協同組合連合会
滋賀県本部、滋賀県漁業協同組合連合会、滋賀県淡水養殖漁業協同組合、滋賀県水産加工業協同組合、滋賀県農業法人協会、滋賀県果樹組合連合会、近江米振興協会、滋賀県茶業会議所、滋賀県畜産振興協会、「近江牛」生産・流通推進協議会、滋賀県指導農業士会、滋賀県花き園芸協会

・市町農政主管課

・県関係所属

農政課、農業経営課、畜産課、水産課、農村振興課、各農業農村振興事務所、農業技術振興センター、畜産技術振興センター、水産試験場

【申し込み方法】

別紙 1 に必要事項を入力（記入）いただき、FAX、郵送、電子メール（6. 問い合わせ先に記載）のいずれかの方法により食のブランド推進課まで提出して下さい。

【受付期間】

平成29年5月31日（水）まで ※郵送の場合、必着日

※同品目の申込みが重複して提出された場合は、1品目として取り扱います。

5. 支援対象組織（品目）の選定方法

当課が設置した選定審査会において、次の項目について審査し、総合的に評価が高いと認められるもの上位5～6組織（品目）程度を選定します。

項目	審査の内容
①現在の状況及び GI 等取得の必要性	製品の背景や特性、課題、現在の流通状況を踏まえ、どのような理由で取得を目指すのか。また、取得後にどのように活用していくのか。それらの内容に妥当性はあるか。
②これまでの取組実績	これまでに製品の課題整理や現状把握等の取組がなされたことがあるか。
③製品名および地域との結びつき	その製品の特性と地域との結びつきがどの程度あるか。
④団体の組織化の状況、参集の見込み	地理的表示もしくは、地域団体商標の登録申請が可能な団体が存在するか。もしくは、設立に向けて想定される構成員を参集できる見込みがあるか。
⑤主体的に推進する担当者の有無	会議等の開催にあたり、当該製品の関係者をまとめ、GI 等取得のために主体的に推進する担当者が存在するか。
⑥知的財産活用の意思の程度	組織の構成員（予定含む）が知的財産を活用したブランド化やブランド保護を行う意思を、どの程度持っているか。
⑦生産実績や社会的認知度	GI の場合は生産実績が概ね 20 年程度あるか。地域団体商標の場合は、周知性が認められる可能性があるか。
⑧希望する支援内容	製品の現状に照らし合わせ、どのような内容で支援を受けたいか。
⑨本事業以外の支援の有無	本事業以外に GI 等の取得に向けて専門的知見を有する者の助言等の支援があるか、またはその見込みがあるか。

※6月上旬を目処に支援対象組織（品目）の決定を通知します。

6. 問合せ先

滋賀県農政水産部食のブランド推進課（担当 竹上・西村・保積）

〒524-0054 大津市京町 4-1-1

TEL 077-528-3890 / FAX 077-528-4881 電子メール gc01@pref.shiga.lg.jp

地域ブランド力向上支援事業における支援 申込書

所属名： _____ 申込担当者： _____

連絡先 TEL： _____ E-mail _____

※□のあるものは該当にチェック、もしくは塗りつぶしてください。
 ※欄のサイズ、文字数に制限はありませんので、適宜調整して下さい。

産品名	<input type="checkbox"/> 一次産品 <input type="checkbox"/> 加工品 (←どちらかにチェック)	
取得を目指す知的財産	<input type="checkbox"/> 地理的表示 (GI)	<input type="checkbox"/> 地域団体商標
想定される申請主体 (GI の場合は想定される構成員、団体を全て列挙)		
①現在の状況及び GI 等取得の理由 どのような背景や特性、課題があり、現状、当該産品がどのように流通しているのか。また、どのような理由で GI 等の取得を目指すのか。	(背景・特性・現状・課題)	
(知的財産取得を目指す理由) ※申請 (出願) を目指す時期 (年月) を明記		
(取得後の方針)		
②これまでの取組実績 これまでに GI 等の取得に向けた取組実績はあるか。 <input type="checkbox"/> ある (具体的に： _____) <input type="checkbox"/> ない		
③地域との結びつき その産品の特性と地域との結びつきが見出せるか。(他産地と差別化できるか。) (※GI では重要事項)	<input type="checkbox"/> 十分見出せる <input type="checkbox"/> 見出せそう <input type="checkbox"/> 結びつきが見出せていない	(その理由) <input type="checkbox"/> 原種等、品種が他産地と異なる <input type="checkbox"/> 栽培方法が他産地と異なる <input type="checkbox"/> 独自の出荷基準がある <input type="checkbox"/> その他 (_____)
④-1 組織化の状況 申請主体となりうる生産者、加工事業者等で組織された組織が存在するか。	<input type="checkbox"/> 存在する→⑤へ <input type="checkbox"/> 存在しないが、早々に設立予定 <input type="checkbox"/> 存在せず、これから設立に向けて取り組む	

④-2 組織化の見込み 想定される構成員（団体）を参集できる見込みがあるか。	<input type="checkbox"/> 見込みがある <input type="checkbox"/> 見込みはない	(課題など補足事項)
⑤担当者 関係者の参集や意見集約等を主体的に推進する担当者があるか。	<input type="checkbox"/> いる <input type="checkbox"/> いない	(窓口となる担当者の詳細) 所 属： 職氏名： 連絡先 TEL：
<会議室> 関係者を参集できる会議室（無料）があるか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	(想定される会議室) 例) JA〇〇、△△市役所会議室 名称・所在：
⑥構成員の積極的な GI 等取得の意思の有無 団体に属する（予定含む）者がどの程度、GI 等を取得する意思を持っているか。 ※推定で結構です。	<input type="checkbox"/> 概ねの者が取得する意思を持っている。 <input type="checkbox"/> 半数程度の者が取得する意思を持っている。 <input type="checkbox"/> ごく一部の者が取得する意思を持っている <input type="checkbox"/> 関係者で話し合ったことが無く、全く未知数。 <input type="checkbox"/> その他（自由記載： _____）	
⑦-1 生産実績 ・当該製品の生産を開始した時期 ・継続して生産している年数	・生産開始年： ・継続生産年数：	
⑦-2 周知性 その製品について、当該組織が生産していることがどの程度の範囲で知られているか。 (※地域団体商標では重要事項)	<input type="checkbox"/> 全国 <input type="checkbox"/> 近隣府県 <input type="checkbox"/> 滋賀県内 <input type="checkbox"/> 生産地の周辺 <input type="checkbox"/> 不明	(左記の理由)
⑧希望する支援内容 特にどのような内容について、コーディネーターや専門家の派遣を希望するか。	<input type="checkbox"/> 商品コンセプト作り、マーケティング <input type="checkbox"/> 知的財産を活用したブランド力強化、販路拡大 <input type="checkbox"/> 地域と製品特性との結びつきの整理、定義化 <input type="checkbox"/> 栽培基準（製造基準）、出荷規格、品質規格の策定 <input type="checkbox"/> 申請書、明細書、生産行程管理業務規程などの書き方 <input type="checkbox"/> その他 （自由記載： _____）	
⑨本事業以外の支援の有無 市町、団体等による GI 等取得にかかるコーディネーター派遣等の支援があるか、またはその見込みがあるか。	<input type="checkbox"/> ある （具体的に： _____） <input type="checkbox"/> ない	
その他 補足事項等、自由に記載ください。		

締切り FAX もしくはメールで 5月31日(水)まで

送付先 滋賀県農政水産部食のブランド推進課

(FAX) 077-528-4881 / (E-mail) gc01@pref.shiga.lg.jp